

◎平成30年度 第5回東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会の報告

南街・桜が丘地域防災協議会本部

平成30年度 第5回東大和ボランティア・市民活動センター運営委員会が開催されました。運営委員会委員(災害ボラセン協議会の区分から参加)として出席致しましたので、ご報告致します。

記

1. 日時 平成30年12月19日(水) 18:30~20:30
2. 場所 東大和市社会福祉協議会
3. 内容

(1)福祉教育について

来年1月に福祉教育パンフレット(A4、カラー)(①点字体験、②車いす体験、③手話体験、④アイマスク体験、⑤高齢者疑似体験、⑥障害学習)を、センター運営委員で分担して小・中学校に配布し、指導を依頼。↓

東大和ボランティア・市民活動センターができる福祉教育

下記の内容で福祉教育を行います。当センターでは、実際に当事者の方と交流するということをお大切にしながら、様々な体験を行います。福祉体験を通じて、身近な地域に暮らす、障害のある人や高齢者をめざまざまな人々と関わり、思いやりの心や障害者理解などを深めていきたいと考えております。それぞれ、1時間(授業1コマ)程度で体験できます。日程等のご相談にまいりますので、下記の番号までお問合せください。

①点字体験
 <内容>
 ・視覚障害の方の講話(南大和市内に在住の視覚障害者の方や元パラスピック選手の講話)
 ・点字の打ち方指導(指導後には自分の名前などを打ち、実際に視覚障害者の方に点字を読んでもらいます。)
 <用意していただきたい物>
 ・ケト紙などの厚紙
 ・点字機(ない場合はセンターでお貸し出します。)

②車いす体験
 <内容>
 ・車いすで生活している方の講話
 ・車いすの操作方法の指導
 <用意していただきたい物>
 ・コビーマット(ない場合は別のもので対応します)

③手話体験
 <内容>
 ・聴覚障害の方の講話
 ・手話を指導(簡単な挨拶や自分の名前の書し方、手話コースを体験)
 <お願いすること>
 内容により拡大コピーをお願いすることがあります。

④アイマスク体験
 <内容>
 ・視覚障害の方の講話
 ・ガイドヘルパー(視覚障害者の方が移動する時に案内する方法)の基本的な動きの指導
 ・アイマスク体験

⑤高齢者疑似体験
 <内容>
 ・高齢者疑似セットをつけ、体験する。
 ・南大和市内の高齢者の状況などを説明。

⑥講話
 <内容>
 精神 身体、知的など、それぞれの障害をテーマに職員や当事者がお話しします。

<お貸し出せる物品>
 ・高齢者疑似体験セット(大人用が10セット、子ども用が4セット)
 ・妊婦体験セット(2セット)
 ・車いす(10台まで)
 ※ご利用したいときはご相談ください。

東大和ボランティア・市民活動センター
 (東大和市社会福祉協議会)
 TEL: 042-564-0035

(2)ふくし・ボランティア講座について

「福祉に関する知識の向上」「ボランティアへの理解を深める」を内容とする市民講座を開催。(環境編 平成31年2月9日(土)、福祉編 平成31年2月12日(火))

東大和ボランティア・市民活動センター

平成30年度
ボランティア講座!

平成31年2月9日(土)
 AM10:00~12:00

【環境編】「環境ボランティアって、どんなことしてるの?」
 ○空堀川を考える会の活動について
 ○旗山緑地雑木林の会の活動について
 ○NPO法人エネルギーを考える会の活動について

平成31年2月12日(火)
 AM10:00~12:00

【福祉編】「ボランティアをはじめよう!福祉について知ろう!」
 ○市内の福祉制度について/ボランティア活動とは
 ○市内のボランティア活動の紹介
 ○車いす体験学習

会場: 社会福祉協議会 会議室

募集人数: 各回30名
 募集対象: 市内在住、在勤者、地域福祉やボランティア活動に興味をお持ちの方
 参加費: 無料

※各回、単独での受講も可能です!
 募集もご覧ください。

応募方法: 下記、連絡先にご連絡いただくか右記QRコードよりホームページにて申し込みできます。

東大和ボランティア・市民活動センター
 ☎042-564-0035

申込期間
 受付: 平成31年1月15日~各回前々日まで

内容
 福祉に関する知識を向上し、ボランティアを始めようと思っ
 ていらっしゃる方、すでにボランティア活動を行っている方々
 に、ボランティアの理解を深める内容で具体的な活動に役立
 てる物となります。

環境編で紹介するグループの活動写真
 空堀川を考える会
 雑木林の会
 エネルギーを考える会
 門松作り体験
 製作り体験

知識や資格は要りません。
 誰でも参加OK!
 お待ちしています!

社協のたまちゃん

(3)登録者研修会について

センターに登録しているボランティアグループ以外に、NPO法人や市民団体なども対象として、チラシ作りに関する研修会を開催したい。

(4)来年度の事業計画について

平成30年度の事業計画を参考にして、平成31年度の事業計画を新事業も考慮して考え、平成31年1月中に、社会福祉協議会へ提案。

(5)事業の報告、今後の予定

- ・11/2(金) いきいき活動登録者研修会
- ・11/11(日)福祉祭
過去最高の参加者数だった。
- ・11/26(月)四小展示体験
- ・11/27(火) 六小車いす体験
- ・12/11(火)傾聴フォローアップ研修
- ・1/17(木)九小点字体験
ボランティアスタッフは9時30分までに学校に集合。
- ・1/20(日)東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練

**災害が起きる前に
知っておきたい**

東大和市災害ボランティアセンター
～平成30年度東大和市災害ボランティアセンター設置・運営訓練～

最近ニュース等で耳にする「災害ボランティアセンター」、みなさんはご存知でしょうか。災害時の復興にはボランティアの力が欠かせません。ボランティアを「必要とする人」と「したい人」をつなぐ場所、それが災害ボランティアセンターです。今回は、その災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を行います。ぜひ、参加し災害ボランティアセンターについて知っておきましょう。
※訓練の内容は裏面へ

**平成31年1月20日(日) 13:15より
(受付12:45より)**

会場 ハミングホール
定員 70名
エントランス、小ホール等(東大和市向原6-1)

主催:東大和市災害ボランティアセンター協議会
申込み・問合せ:東大和ボランティア・市民活動センター
(東大和市社会福祉協議会内)
☎564-0035 fax564-3680
※1月11日(金)までにお申し込みください。



※HPからもお申し込みできます!

○訓練のながれ(災害ボランティア役(市民の皆さん)が行うこと)

○12:45 ハミングホール集合・受付
災害ボランティアセンターについての説明
↓
災害時のボランティア体験
被災者の紹介など(マッチング、送り出し)
↓
被災者(役)のお宅または避難所(想定場所)へ移動。
ボランティア活動を体験。
↓
ハミングホールへ戻り、振り返り。
↓
○16:30 講評・閉会

西日本豪雨災害に応援派遣を行った隊員より現地の状況報告もあります。

子育て世代必見!!
活動の1つに「子育て世代向けミニ防災講座」

※市民の方にはボランティア役として訓練に参加していただけます。

○災害ボランティアセンターとは?

地震などで被災し、助けを必要とする人と、ボランティアとして被災地の支援をしたい人をつなぐ機関で、災害時に臨時的に設置されます。被災地域が少しでも早く元の生活に戻るため、市民の皆さまの災害による「困りごと」にボランティアとともに対応します。

【お願い】
◆動きやすい服装でご参加ください。飲み物は各自ご用意をお願いします。
◆ハミングホールからボランティア活動先(市内各所)には自転車又は徒歩での移動となります。

会場までのアクセス



・3/10(日)東大和市防災フェスタ
社協コーナーあり。

次回委員会2月20日(水)18:30～

以上